



藤野地区町内会連合会

ルピナス230

第106号

令和2年2月1日(土)



年頭に当たつて

藤野地区町内会連合会 会長 吉田 健治

あけましておめでとうございます。令和最初の元日も、気温は下がりましたが穏やかな天気に恵まれました。皆様におかれましてはご家族ともども清々しく新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年は、五月に新しい年号「令和」に変わり、天皇陛下ご即位の関連行事が執り行われ、新しい時代に入つたことを実感しました。また、ラグビーワールドカップの日本開催や日本チームの大健闘で国中が沸き立ち、他のスポーツにおいても、世界において、若手日本選手の活躍の目立つ一年であります。

一方、昨年も自然災害による被害が各地で起きてしまいました。特に十月の大雪台風による大きな被害が三重・長野や千葉県など広い範囲で深い爪痕を残すなど、今なお苦しい避難生活を続けておられる被災地の方々に、あらためてご冥福をお祈りし、お見舞いを申し上げたいと思ひます。昨年の南区防災訓練を、藤野南小グラウンドで実施していただきましたが、わたしたちも日常を通して防災意識を高めていかなければならぬと思います。

昨年の藤野は、最大の行事である十五島公園で盛大に行われた「ふるさとまつり」の直後から、約一週間にわたり住宅街をのし歩いたヒグマ

のことが全国ニュースとして取り上げられ、有名になりました。幸いにも人に被害が及ばぬうちに決着を見ることができました。警察・札幌市をはじめ関係機関の皆様にあらためて感謝を申し上げますとともに、今後につきましても、より効果のある対策のご検討をお願いする次第です。

また今年度は、わたしども藤野地区町連創立五十周年の大きな節目を迎えました。昨年十月末に記念式・祝賀会を開催し、先人のご苦労に感謝つつ、今後の結束と発展を確認したところです。皆様のご協力に、改めて感謝をいたします。

今年は、団らんも東京オリンピックの花形種目の一つでありますマラソンと競歩が札幌で開催され、大きな賑わいが予想されます。是非成功させ、活気に満ちた一年になることを期待したいと思います。

結びになりますが、本年も藤野地区十九の町内会が連携を密にし、協力しながら円滑な活動を続けて参りたいと考えています。どうか皆様のご理解とご協力を願います。高齢化が著しく進んだ藤野地区です。どうか健康に留意され、快適な日々を送ることができる一年でありますことをここから祈念いたします。

年頭あいさつ



札幌市南区長
佐藤達也

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、令和初めての輝かしい新年の幕開けを、晴れやかにまた、健やかにお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

曰ごろから藤野地区にお住まいの皆様には、南区まちづくりの推進に特段のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

藤野地区は、町内会連合会を中心として、「花とみどり・文化と福祉のまち藤野」をまちづくりの指針として、協力し合いながら積極的に活動をされており、日ごろからの方々の取り組みに心から敬意を表します。

さて、昨年、藤野地区は、町内会連合会が創立五十周年を迎えるに、さまざまな行事が催されました。過去の記念誌によりますと、藤野地区は明治十六年、現在の西藤野への入植が始まりとされておりますが、藤野地区町内会連絡協議会が発足した昭和四十四年には

ちづくり」、「魅力と活力にあふれたまちづくり」、「市民感覚」を大切にした区役所づくりを今年度の運営方針として、事業を進めてまいりました。南区の美しい自然景観、豊かな観光資源、活発な地域活動という特性を最大限に活かしながら、まちづくりを積極的に推進してまいります。

今後も皆様のご意見をいただきながら、区民が主役のまちづくりを一層進めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

本年が藤野地区のさらなる発展の年となりますよう、また、皆様にとりまして実り多き年となりますことを心よりご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

藤野地区の人口は約一万人となり、その後、藤野地区町内会連合会へと名を変え、現在に至る大きな発展を遂げてまいりました。当時は、開拓の厳しい暮らしの中で、春の花見や小学校の運動会など、地域行事を精一杯楽しみながら、住民一丸となり困難を乗り越えてこられたとのことで、昔から地域の繋がりを非常に大切にしてきた様子が窺い知れます。

こうしたさまざまな苦労を経て、創立五十周年という節目を迎えた訳でございますが、生活環境の改善や困難な地域課題の解決に向けて努力を重ねる姿勢は、今もつて現在の皆様に引き継がれています。と確信しております、私としても大変強く思っております。

相談役

阿船佐岡小阿清遠常石田飯高船澤福龜星仙吉寺大田
部橋藤村田部水藤見山中盛橋越田田形井野北田田高
孝廣悅賢勝秀生俊信神一禮明盛善光數英健治良喜代
司光子美義樹彥一代日男子利正孝勇博夫治（本通）
（東藤野）（藤ヶ丘西）（白川）（藤野公園）（高見台）（白樺）
（十五島）（富士見）（中央）（三区）（第一）（第一）
（藤ヶ丘南）（野々沢）（通）
（藤野公園）（本通）
（本通）



環境部

文化部

女性部

青少年部

体育音

地域安全部

福祉部

卷之三

藤野地区町内会連合会

令和二年
元日
賀新

新年明けまして
おめでとうございます



佐藤晴美

おり、その献身的な活動には本当に頭の下がる思いでいっぱいです。

昨年九月には、北海道胆振東部地震を経験してから、初めてとなります南区の防災訓練を、藤野南小学校において実施いたしました。訓練に全面的にご協力をいただいた藤野地区町内会連合会の皆様と会場の提供と全校児童の参加とう多大なるご協力をしてくださいました、藤野南小学校の皆様に、心からお礼を申し上げます。

皆様、明けましておめでとうございます。新しい年を、晴れやかに迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

私が、四月に藤野まちづくりセンターに赴任してから、あつとう間に一年が経とうとしております。この間、藤野地区の皆様には、センターの運営に深いご理解とご協力をいただき、心から感謝とお

礼を申し上げます。

豊かな環境を活かして、「花とみどり・文化と福祉のまち」をまちづくりビジョンのテーマに掲げ、歩道の花植えなどの花いっぱい運動、子どもを見守る運動、自主防犯パトロールなどが実施されており、町内会連合会を中心に関係者の皆様が積極的に協力し合って、安心・安全なまちづくりに取り組まれて

今年は子(ね)年です。十二支の最初の年であり、物事のはじまりだけでなく、可能性や変化の年という意味も含んでいるそうで、昨年の五十周年から心機一転、次の五十年に向けてスタートの年と言えます。この一年が、皆様にとりまして健康で幸せな良い年になりますようご祈念申し上げまして、新年の挨拶いたします。

賀正

令和二年元日

頌春

令和二年 元旦

◇藤野地区老人クラブ

(主任兒童委員)

川村 貴子

令和二年 ふるさと藤野新年交礼会

令和二年ふるさと藤野新年交礼会が一月五日（日）、藤野地区町内会連合会と藤野地区社会福祉協議会の共催により、藤野地区センターアリーナで開かれました。交礼会には各町内会や関係者ら一六五人が出席し、新年の門出を祝うとともに、なごやかに交流の時間を過ごしました。

式典では、開式の言葉の後、町連役員が藤野賛歌を力強く齊唱。続いて、吉田健治町連会長と飯盛禮子社協会長が挨拶。この中で吉田会長は「東京五輪のマラソン、競歩が札幌で開かれることになりました。これを冬季五輪につなげてほしい」と期待を述べるとともに、五十周年の節目を迎えた地元藤野地区について「十九町内会が連携を密にしてさらに発展させていきたい」と決意を語りました。また、飯盛禮子会長は、少子高齢化の現状に触れ「互助の精神でやつていきたい」と抱負を述べました。来賓祝辞では佐藤達也南区長が「さまざまな行事に参加させてもらつたが（藤野は）生き生きとした街

づくりをすすめておられる。いつも熱い思いを感じている」と語り、五十周年記念事業の発電機導入についても「時宜を得ている」とさらなる安心安全の街づくりを期待していました。

この後、列席の各級議員の紹介、鏡開きと進み、藤野まちづくりセンター佐藤晴美所長の発声で乾杯し、小宴に移りました。アトラクションには、藤野が誇る「藤野太鼓保存会」が登場し、素晴らしい演奏を披露しました。また、谷口宏子さんの舞踊、松永務さんのサックス演奏、緑町町内会の婦人連による藤野音頭の舞いが会場の雰囲気を盛り上げていました。

お楽しみ抽選会には、株式会社太陽グループさんが協賛商社としてたくさんの賞品を提供してくれました。最後に出席者全員で「ふるさと」を齊唱し、万歳三唱で交礼会を終えました。



吉田会長の挨拶



飯盛会長の挨拶



仙北副会長の開会の言葉



佐藤南区長の祝辞



鏡開き



佐藤所長の乾杯発声



お楽しみ抽選会
当たった!!



談笑する参会者



谷口宏子さんの舞踊



松永務さんのサックス演奏



緑町町内会の藤野音頭



藤野賛歌の斉唱



星野副会長 万歳三唱で締める

創立五十周年記念式典・祝賀会

藤野地区町内会連合会創立五十年記念式典・祝賀会が令和元年十一月二十七日に開催されました。当日は札幌市副市長石川敏也様、並びに南区長佐藤達也様、また、衆議院議員船橋利実様、同じく道下大樹様、他南区選出の議員の先生方をはじめ、南区の各種団体の皆様をご来賓に迎え、盛大に執り行されました。式典では開会宣言ののち、物故者に対する黙祷が行われ、吉田会長の式辞の後、事業報告、感謝状贈呈が行われました。町連事業協力団体として札幌市藤の沢小学校・札幌市立藤野小学校・札幌市立藤野南小学校の三団体。町連事業協力個人として松永務様・谷口宏子様の感謝贈呈の他、町連・単町永年役員の感謝贈呈も行われました。永年役員を代表して是安恒夫様の謝辞、札幌市副市長石川敏也様のご祝辞を頂戴し前副会長の石村勇雄様の記念スピーチで式典の幕を閉じました。

続く祝賀会では冒頭に実行委員全員での藤野賛歌齊唱・藤野中学校吹奏楽部による祝賀演奏が行われました。主催者挨拶に続き、南区

長佐藤達也様の来賓祝辞・祝杯で祝賀会が開催されました。アトラクションとして札幌ハーモニカアンサンブル・藤野音頭・藤野太鼓が披露され、祝賀会に華を添えていただきました。南区連合町内会長連絡協議会副会長成田義克様の万歳三唱で盛大に行われた祝賀会を終了致しました。

式典・祝賀会風景の中よりごく一部ですがスナップ写真にて紹介致します。



式典・祝賀会の準備をする役員ら



会場に入る参会者



永年役員表彰を受け謝辞を述べる是安恒夫様



感謝状の受領者



石川敏也副市長の祝辞



記念スピーチする石村勇雄様



乾杯で祝賀会が始まる



札幌ハーモニカアンサンブルの演奏



藤野音頭の舞い



藤野中の生徒さんによる合唱



藤野太鼓 演奏



万歳で式典祝賀会を締めくくった

藤野地区の小中学生が、地域の特性を研究し、街の活性化へのアイデアの提言する「第十六回ふるさとふじの子ども会議・鑑賞会」が令和元年十二月七日（土）、藤野中学校体育館で開かれました。藤野地区町内会連合会（吉田健治会長）と藤野地区青少年育成委員会（大越龍幸会長）の共催で、午前九時三十分から子ども会議、午後一時三十分からは鑑賞会が行われました。

（主催…青少年部・共催…青少年育成委員会）
子ども会議で、藤の沢小学校は「藤野をもつと魅力のある町に」と題して、「小鳥の村」と「フツズ」を取り上げて、その歴史と魅力を語りました。また「藤野をもつと安心な町に」というテーマで四ヶ年年の児童に、防災についてのアンケート調査を実施したこと報告。藤野の人口構成は六十代から七十代が三割を占めるので、高齢者への対応が必要と結びました。藤野南小学校のテーマは「花いっぱい藤野南小学校」で、高齢者に花を届け交流するというものの。藤野小学校は「輝く未来へ！未来が

よりよくなる為に」と題し、身近ないじめ問題から環境問題まで、幅広く取り上げました。

藤野中学校は「中学生が地域社会のためにできること」と題して、生徒会役員が校門に立ち、ユニセフの募金活動に協力したことなどを報告していました。

終わりに、藤野小学校・小菅雄介教頭と藤野中学校・森剛彦校長から感想が述べられました。小菅教頭は「藤野南小の一輪挿し作りは素晴らしい発想。それだけなく、それをきっかけとして、お年寄りとゲームなどで交流する。温かいものをつくった。中学生はさすが。具体的にできることを実践して活動していく。シンク・グローバリー・アクト・ローカリィ（考えることは地球規模で、行動は身近なところから）という言葉を思ひ浮かべました。」と語っていた。

また、森校長は「話を聞いて藤野の将来は明るいと思いました。藤野の沢小はフツズに注目した。手作りを作つて障害者にやさしいスキームというのは素晴らしい。藤野南小は想像力を働かせて、相手がどう思うか考えていた。」と語っていました。



「鑑賞会」

(主催:青少年部・共催:青少年育成委員会)

午後からは鑑賞会が行われ、藤野中学校、簾舞中学校、藤野小学校、藤野太鼓のメンバーの素晴らしい演奏に盛大な拍手が送られていました。



た。 動しまし 合う姿に感 励まし お互いに お互いに 勇敢に挑戦す ました。



「かるた大会」

令和二年一月四日
(主催:青少年育成委員会・共催:青少年部)

今年は、団体七チームとフリー五チームの合計十二チームが参加し熱戦を繰り広げました。日本の伝統文化の一つである百人一首を小学一年生から大人まで一生懸命に札を取っていました。時々上がる歓声と、

参加者で行われました。教える先生も真剣に指導していて、良い作品が出来たと思います。



「書初め」

令和二年一月四日
(主催:青少年部・共催:青少年育成委員会)

- 日 時／令和2年2月28日(金)・29日(土) 9:30~11:00
 ■会 場／東光ストア藤野店2階 特設会場(札幌市南区藤野2条4丁目1-2)
 ■対 象／①健康診査：40歳以上の国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度加入者、生活保護世帯の方
 　②肺がん検診：40歳以上の札幌市民
 ■持ち物／①健康診査：受診券、健康保険証、前年度の結果(お持ちの方のみ)
 　②肺がん検診：氏名・年齢・住所を確認できるもの(健康保険証等)
 ■費 用／①健康診査：受診券に記載 ②肺がん検診：無料 ※問診結果により追加検査をする場合があります。
 ■申 込／事前予約不要。直接会場にお越し下さい。
 ■問合せ／健康・子ども課 健やか推進係(南保健センター) Tel011-581-5211

受診券を紛失された方は再発行することができます。事前にお問い合わせ下さい。
 再発行先：南保健年金課 Tel011-582-4770

この健診で、がんの早期発見につながった方もいます！
 ご家族も誘って年に一度の健康チェックしてみませんか？

住民集団健診
&肺がん検診

◇新春かるた大会の結果

令和2年1月6日(日) 一時半

藤野地区センター

優勝三区、準優勝第一、三位 緑町B

参加十一チーム

◇雪中運動会のお知らせ

日時

令和2年3月1日(日)

午前九時

藤野南小学校グランド



東光ストア 藤野店

札幌市南区藤野2条4丁目1-12

電話 五九二一八一〇九

パーラー太陽 藤野店

南区藤野2条4丁目2-1-3

電話 五九二一一〇〇一

ふじのペットクリニック

犬・猫・小鳥・小動物の病院

藤野三条七丁目1-1-20(国道沿い)
☎五九二一一〇六六一



板倉小児クリニック

診療時間

月～金 9:00～17:30
第一、第三水・土

藤野三条七丁目1-1-1
☎五九一一〇六一一

藤野三条七丁目1-1-1
☎五九一一〇六一一

十五島内科

院長 斎藤永憲
藤野三条六丁目1-1-5
☎五九一一八八二二八

—歯科・小児歯科—
医療法人社団

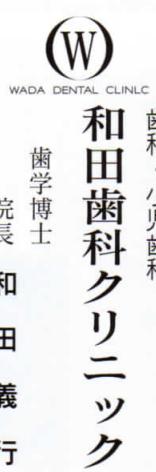
坂井歯科医院

院長 坂井秀行
藤野三条六丁目5-1
千秋庵藤野店2F
☎五九二一一二四七七

つだ歯科矯正歯科 クリニック

—歯科・矯正歯科—

藤野四条五丁目1-1
藤ヶ丘郵便局前
☎五九三一四一八二二



亥 寅

本年も
地元商工業者をよろしく
お引き立ての程お願い申し上げます

藤野中央商工振興会

石上車輌
岩崎建設
合同会社 H R
栗林石油
こながや電器
(有)小林
サ力写真館
札藤商事
札幌介護サービス
札幌佐藤学園
定山渓北斗観光
田中住宅機器設備
つぼ八藤野店
トヨタカローラ札幌
日光広告(株)
ビューティーサロンクイーン
ビューティーハウスオリーブ
(株)富士産業
ふじのペットクリニック
北海道エアウォーター
北海道エナジティック

北海道銀行
北門信用金庫
(有)ホワイトIn ブルー保険事務所
マルカツ大勝建設
マルミクリーニング
南札幌動物病院
ミミー理容院
(株)ライファップ
ラディアン
ラーメン眉山
理容・美容のタケダ
理容のジヨリ
レオン藤野店
(株)ワタナベ

(五十音順)

藤野中央商工振興会事務所

札幌市南区藤野2条8丁目20-3
(北門信用金庫ふじの支店)

JA
JAさつぼろ

地震・台風に強い JAの建物更生共済むてき
年金の受け取り 各種ローン・共済の相談は、JAさつぼろへ！

札幌市農業協同組合 南支店
石山二条九丁目七一八八
五九一一四一一一

藤野二条三丁目一一十五
五九一一八五二〇

藤野沢簡易郵便局

地域に愛情と真心を

〒061-1328三

藤野四条五丁目十四一二〇
五九二一六六七八

札幌藤ヶ丘郵便局

地域の郵便局として
笑顔のお付き合い

〒061-1328四

藤野二条七丁目一一五
五九二一〇〇五一

藤野郵便局
局長 石倉真一

地域の暮らしを支える郵便局
〒061-1328一

中定建設工業(株) 野井薬品店 札幌藤野商店 佐藤建具製作所 北海道工ナジティック(株) 有(株)福田配管工業社 家族葬のファミーユ

藤野商工振興会事務所 菅野

有(株)阿部精米所 旭観光 浅野おやき店 DCMホームツク(株)

(有)ユードライあいざわ 美容室アケミ 和風居酒屋竹ちゃん 公益財団藤野聖山会 ヘアーサロンなかじま

頌春

日頃のご愛顧に感謝して、
今年もよろしくお願ひいたします

藤野商工振興会

札幌藤が丘整形外科

札幌中央信用組合藤野支店

ふじのさわ内科クリニック
ふじのストア

(有)宮浦興業(株)

丸山設備(株)
福田配管工業社



社会医療法人 康和会
札幌しらかば台南病院

理事長 加藤 康夫

院長 高田 茂

■診療科目 内科 消化器内科・リハビリテーション科

■診療時間 平日／9:00～12:00、13:00～17:00
(土曜日午後、日・祝祭日 休診)

■診療病床 60床

南区藤野2条11丁目7-1

☎ 596-2621
FAX 596-2622



岡本興業株式会社
代表取締役 岡本繁美

本社 〒841-1435
南区真駒内本町一丁目一番一號
藤野碎石工場 〒841-1435
南区藤野九六一番地

北海道らしい循環型社会を創る企業です
<http://okamotogroup.co.jp>

印 刷 所 連絡先 五九三一〇一二五
（高橋） 日光広告株
高橋 明利 仙北 英治 渡部 徹 健治
吉田 健治
（発行者） 令和二年二月一日発行
ルピナス第一〇六号
編集者

昨年は雪がとても少なく感じたいたように思います。今年は更に少なく、スキー場・除排雪業者の方々・雪まつり関係の方々には頭を悩ますことと思います。一方で毎年雪かきに汗を流している私達にはこんなに樂をして良いものかと思う程、今年は片手で数えるくらいしか雪かきをしてないよう思います。このまま春・夏を迎えると考えると暑さが心配になってしまいます。二ユースでは十五歳のスウェーデン人少女グレタ・トゥーンベリさんが異常な気候変動についてスピーチしたことが話題になりました。これから環境がどう変わっていくのか、適応出来る準備をしていかなければと考えます。（渡部、高橋記）

編集後記